

これまでの歩み

1999年10月

- 任意団体として発足し、その後国土交通省の通訳ガイド届出団体となり研修活動を開始。設立後1年で会員数118名。

2002年

- 会員交流会開始。GICSS News 発行開始。
- 鎌倉・箱根、日光バス研修を開始。新人実務研修をメインに参加型オリジナル研修を展開。

2003年

- 日光・鬼怒川1泊2日の現場研修。
- 芸者を招聘し和風宴会研修、浮世絵、江戸東京博物館研修など、斬新な研修を次々に開催。

2005年

- NPO法人の登記を完了。会員番号、研修修了証発行その他、組織の整備が進む。

2006年

- 異文化コミュニケーション・国際接遇マナー研修、Sammy 塾など、専門性の高い研修に取り組む。
- 外国人講師による英語での研修第一回「日本美術を英語で学ぶ」
- インバウンド特有の配慮に焦点を合わせて旅程管理業務研修を開始。

2007年

- 京都通訳ガイドサービスキャンペーンを開催(京都ハンディクラフトセンターとの協働)
- 外国人講師による英語での研修第二回「建築を英語で学ぶ」を大阪で開催。
- 政府のビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、無料ガイド(サービス)・デー開始。
- 韓国旅程管理現場研修ツアーを実施

2008年

- 会員数400名を突破。
- TCSP サービスを開始。ガイドと旅程管理主任者のダブル資格による就業機会拡大へ。
- DVDスクーリング新人実務研修を開始。

2009年

- 観光庁“通訳案内士のあり方に関する懇談会”がスタート。理事長、副理事長が出席。
- 設立5周年記念第1回通訳ガイドコンベンション「磨き合おう技術を、分かち合おう知識を」をテーマに基調講演は桐谷エリザベス氏の「世界に知らせたい日本の魅力」

2010年

- 観光庁による高度人材育成事業研修開催。理事長、副理事長も講師を務めた。
- 異文化コミュニケーションスキル研修、日本伝統芸能研修(京都)、日光・鬼怒川バス研修
- CCチャレンジサークル開始。小グループでの勉強&アウトプット。デリバリー手法を学ぶ場として現在に至る。

2011年

- 伊賀上野で忍者をガイドする研修。

・京都祇園地区、東京日本橋などウォーキング研修を開始、その後、“地域スポット研修”シリーズとして定着、現在に至る。

- 2012年
- ・観光庁・通訳案内士専門性研修支援事業に理事長が講師として登壇。
 - ・台湾ガイド視察研修。通訳技術研究、台湾観光ガイド協会との意見交換会、旅程管理資格実地研修という3つの目的で日本初の海外研修ツアーを実施。台湾ガイド協会との交流。
- 2013年
- ・“新”無料ガイドデー実施。
 - ・ガイドソングCC、バーチャル研修（東京都内、京都をバス観光ルートに沿いの撮影動画を使ったガイディング練習という新形式の実践型研修）
- 2014年
- ・ネットによるガイド業務受注システム Triple Lights 開設運営に協力・協働（2017年まで）
 - ・設立10周年記念 第2回通訳ガイドコンベンション 「心をつなぐ通訳ガイドに求められるコミュニケーション力とは？」基調講演は江口裕之氏。
- 2015年
- ・GICSS 検定開始（富士箱根、都内、日光、鎌倉）。通訳ガイドの総合的な実力を数値化しグレードを付与。自身の実力把握のため、勉強会と審査会を合わせた画期的なシステム。
- 2016年
- ・e-ラーニング教材、“通訳ガイドアカデミア”開始 どこでもいつでも学べる新教材コンテンツ提供開始。
- 2017年
- ・夏季研修ウィーク:3日間連続でジャンルの違った研修をまとめて開催（近代アート、国際接遇マナー、富裕層対応、ガイドのヘアメイク&スタイリング、仏教基礎研修など）。
- 2018年
- ・通訳案内士業法改正に伴う 観光庁経過措置研修テキスト作成及び講師派遣の協力（観光庁研修）
 - ・第一回東京都スキルアップ研修（株）ランデルズと協働し、GICSSより講師派遣協力。
- 2019年
- ・設立15周年記念第3回通訳ガイドコンベンション。テーマは「美しい日本！輝くガイド！」基調講演は上田比呂志氏「世界に通じる通訳ガイドのおもてなし」。
 - ・12月よりGICSS新ウェブサイト運用開始。
 - ・第二回東京都スキルアップ研修（株）ランデルズと協働し、GICSSより講師派遣協力。